

# かわとはきもの博物館めぐり③

神奈川県企業博物館連絡会顧問 福原 一郎

## エース「世界のカバン館」

浅草雷門に近い江戸通り駒形のエース株式会社東京本社ビル8階に「世界のカバン館」はある。

創業者の新川柳作氏が海外でみた皮革の博物館にカバンの資料が少なかったことから世界各国の歴史的価値ある優れたカバンを集め展示して社会貢献が出来ればと昭和50年（1975年）に開館した。

日本でのカバンの歴史は明治時代から一部の人たちが渡航用、旅行鞆として用いられ、名人といわれる人の優れた技術の作品もつくられた、大正後期にはボストン・バッグも現れ、昭和初期からは学生用や庶民の間にも普及したが戦中は皮革が統制され、戦後になってナイロン・バッグをはじめ合成皮革の開発と工業生産が盛んになった。「サムソナイト」と技術提携・樹脂成型の

スーツ・ケースも国産化された。

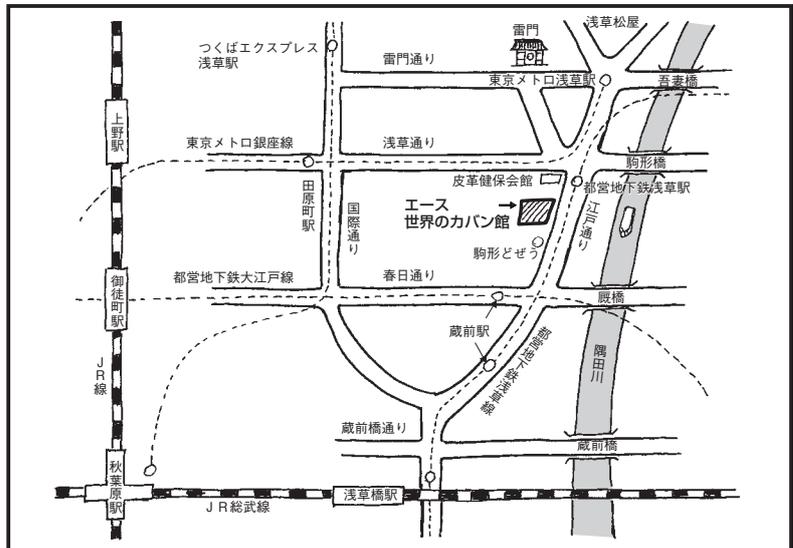
各展示室では世界のめずらしいカバンの展示が見られる、世界の有名ブランドをはじめ高級材料を用いた伝統技術のカバンやファッションとセンスの良いハンドバッグ、機能的なアルミケースや合理的なビジネスバッグ、民族調の素朴なカバン、めずらしい動物の革を用いたものなど31ヶ国450点が収蔵されている。

テーマゾーンには有名人が用いて寄贈されたものや野球選手のスポーツバッグ、オリンピック選手愛用のスーツケースなどもあり、映画やテレビドラマに“登場”したカバンもパネルや現物で展示されている。

見学のあとは付近の散策に、観光バスや隅田川の水上市の発着もあり、江戸時代からの老舗「駒形どぜう」の店もある。

所在地・東京都台東区駒形1-8-10  
エース株式会社東京本社8階  
電話・03-3847-5515  
開館時間・午前10時～午後4時30分  
休館日・土・日・祭日・夏季・年末年始  
臨時休館あり・電話で確認  
入館料・無料

交通	
都営地下鉄浅草線	浅草駅 A1出口1分
東京メトロ銀座線	浅草駅 5分
	田原町駅 5分
都営地下鉄大江戸線	蔵前駅 5分





世界のカバン展示室



▲珍しいシマウマの毛皮を使ったバッグ  
スペイン・ロエベ社・1968年製作



エース株式会社東京本社ビル▶